

セキュリティへの着目

# エンタープライズハイブリット クラウド戦略の鍵

# エグゼクティブサマリー

オンプレミスおよびクラウドモデルを含むITインフラの全体像を把握している先進的なIT企業は、セキュリティの脆弱性に対処するための最適な体制が整っています。今日、企業はかつてないほど不確定な要素に直面しています。サイバー攻撃の脅威の数と複雑さが増しているため、安全なデジタル活用の必要性が優先事項となります。同様に、企業はセキュリティを犠牲にすることなく、ますます複雑化するワークロードを最適にサポートするために、インフラストラクチャ戦略を適応させることに取り組んでいます。

2020年1月にIBMは、組織がITインフラストラクチャ戦略を開発および実装する方法を評価するために、同社が2019年9月にForrester Consultingに委託した調査を公開しました。Forresterは業界全体で350人のグローバル企業のIT意思決定者にオンライン調査を実施して、このトピックを調査しました。企業は、さまざまなパブリッククラウド、ホストされたプライベートクラウド、およびオンプレミスインフラストラクチャを使用してハイブリッドクラウド環境を構築していることがわかりました。

IT企業は現在および今後のセキュリティ課題を克服するため、広範なインフラ投資に取り組んでいます。

企業は既存のITインフラへの需要増加に備えるだけでなく、新しい技術を拡張しながらセキュリティを確保することに重点を置いています。

58%

のサイトは、今年の上位5位までの最優先課題として既存のインフラへの需要増に備えています。

56%

は今年中に新しいインフラ技術を拡充または実装します。

77%

は、セキュリティがインフラを購入する際の重要な検討事項であると考えています。

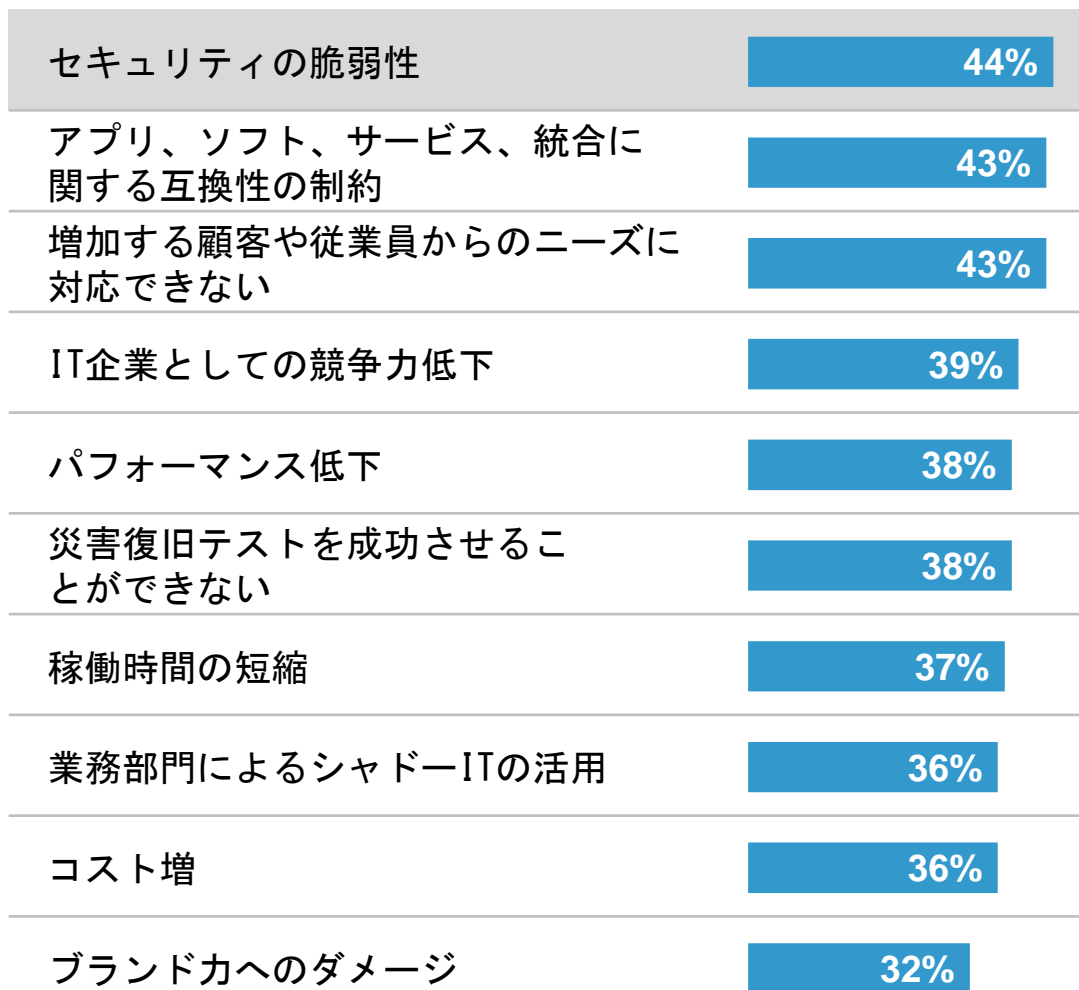
# ワークロードの増加と変化に伴う不確実な時代において、IT企業はインフラを適応する際に総合的にセキュリティに取り組まなければなりません。

会社のインフラストラクチャ戦略を最新化することにより、不確実性に直面した場合のセキュリティを強化します。

- 戦略を継続的に刷新し、セキュリティの脆弱性を保護する
- 全体的なセキュリティ戦略の担い手としてオンプレミスインフラストラクチャを維持する
- オンプレミスインフラストラクチャを活用して、重要なワークロードとアプリケーションのセキュリティを向上させる

## インフラ刷新の遅れにつながる上位リスク

(上位10を示し、1~5位にランク付け)



調査対象：ITインフラ環境における様々なグローバル意思決定者  
出典：2019年9月にForrester ConsultingがIBMの委託により実施した調査

# インフラの刷新に追いついていないと脅威が生じる

意思決定者の  
38%は、自身の企業では刷新の遅れにより災害復旧テストに失敗したと述べています。

61%は、過去5年間で数回以上インフラ刷新が遅延しました。

# 全体的なセキュリティ戦略の担い手としてオンプレミスインフラを維持する

企業は、オンプレミスを含むパブリッククラウドではないプラットフォームを用いてインフラを多様化し続けています。オンプレミスインフラはいまだに中核であり、安全で回復力のあるハイブリッドクラウド戦略の中心部分です。

## 9/10

の人がオンプレミスインフラが自社のハイブリッドクラウド戦略の中心部分であることに同意しています。

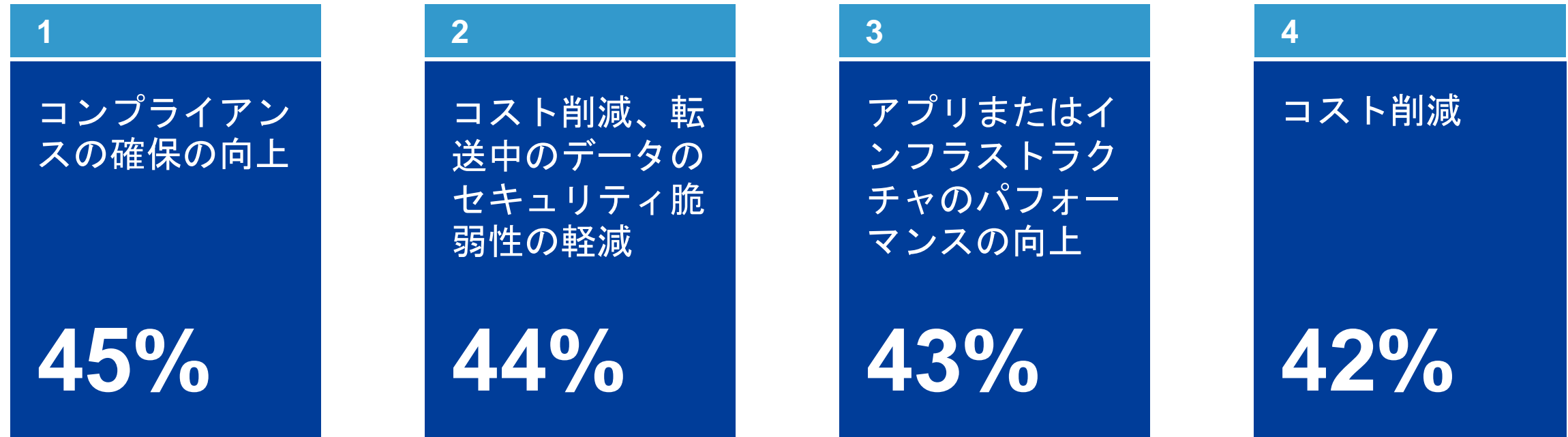


## 40%

の人は、パブリッククラウドが**セキュリティの要件**を満たすことができないことが、パブリッククラウドプラットフォーム外部でインフラを維持する理由であると述べています。

# オンプレミスのインフラストラクチャを活用して、重要なワークロードとアプリケーションのセキュリティを向上させる

特定のワークロードとアプリケーションにオンプレミスのリソースを使用する理由の上位ランク：



# 主な推奨事項



**インフラの刷新を優先する。** 明確で全体的なインフラ戦略を確立し、オンプレミスワークロードへの継続的コミットメントを認識し、刷新決定の主要要因としてセキュリティ問題に焦点を当てます。パンデミックにおいて生き残りをかけて取り組んでいる企業でさえ、セキュリティ関連のインフラ刷新を最優先事項にする必要があります。



**セキュリティおよびパフォーマンスを担保するために、処理するワークロードに適したデータ戦略を策定する。** ワークロードを決定する際、コストだけを検討するという落とし穴を回避します。データの配置場所による影響を最優先事項に位置付け、同じプラットフォーム上のデータと関連する大量のワークロードがセキュリティと遅延の両方の問題を対象できるように、全体的なパフォーマンスを調整します。



**反論の余地のないビジネスケースを構築する。** パフォーマンスは顧客体験（CX）とブランディングに重要な影響をもたらすため、特に重要です。経営層が完全な刷新に合意しない場合は、サブスクリプションベースのインフラ刷新オプションを活用することで、戦略が変更された場合、今後より柔軟に対応できます。



レポート全編を  
ダウンロードする



# 調査手法

この調査では、ForresterはITインフラ環境におけるグローバル意思決定者350人にオンライン調査を行い、企業が如何にインフラ戦略を開発し、実行しているかを評価しました。調査参加者には、インフラと運用、アプリケーション管理または保守、ソフトウェア開発におけるIT意思決定者が含まれました。参加者には、様々なワークロードで利用される環境およびインフラへの投資についての質問に回答をいただきました。回答者には、調査への協力に対する謝礼が贈られています。この調査は2019年8月に開始され、2019年9月に終了しました。

## Forrester Consultingについて

Forrester Consultingは企業リーダーがその組織を成功に導けるよう、独立し客観的なリサーチベースのコンサルティングを提供しています。短期の戦略セッションからカスタムメイドのプロジェクトまで、Forrester Consultingのサービスは、クライアント固有の事業課題に専門知識と経験を適用するリサーチアナリストからクライアントに直接提供されています。詳細については、[forrester.com/consulting](https://forrester.com/consulting)をご覧ください。

© 2020, Forrester Research, Inc. All rights reserved. 本書を無断で複製することは固く禁じられています。本書の内容は、最適な情報源に基づいています。ここに記した見解はその時点でのものであり、最新の情報とは異なる場合があります。Forrester®、Technographics®、TechRankings、Forrester Wave、RoleView、TechRadar、Total Economic Impact、およびCXのロゴはForrester Research, Inc. の商標です。その他の商標の所有権は各社に帰属します。詳細については、[forrester.com](https://forrester.com)をご覧ください。[E-45084]

**プロジェクト・ディレクター：**  
Cynthia Hicks、  
マーケットインパクトコンサルタント

**研究協力者：**  
ForresterのCIOリサーチグループ